(第一面)

設計内容(現況)説明書

建築物の名称	
設計者等氏名	

【基本事項】

रक्त≟ग	Tobe ⊕ VI		設計 内容(現況) 説明 欄		凯扎山坎
確認 事項	確認 項目	項目	設計内容(現況)	記載図書	設計内容確認欄
建物の概要	建築物する事項	用途	・建築物の用途 □非住宅建築物 □住宅 □複合建築物 ・住宅 または複合建築物の住宅部分 □共同住宅等、複合建築物の住戸 □一戸建ての住宅 ・非住宅 または複合建築物の非住宅部分 カッコ内はモデル建物法による用途 □事務所等(□事務所モデル) □ホテル等(□ビジネスホテルモデル □シティホテルモデル) □病院等 (□総合病院モデル □福祉施設モデル □クリニックモデル) □背店等(□大規模物販モデル □小規模物販モデル) □学校等 (□学校モデル □幼稚園モデル □大学モデル □講堂モデル) □飲食店等(□飲食店モデル) □集会所等(□飲食店モデル) □集会所等(□集会所モデル) □工場等 (□工場モデル)		
	申請の対象 る範囲		・申請する評価の範囲(該当する全て) □一戸建ての住宅 □共同住宅等、複合建築物の住戸 □共同住宅等の住棟・複合建築物の住宅部分全体 □非住宅建築物全体・複合建築物の非住宅部分全体 □フロア・テナント □建物用途 □その他の部分 □複合建築物全体		

【参考】申請の対象となる範囲と設計内容説明書の関係

申請の対象となる範囲 (以下代表的な分類)	住宅用 【第二面】	非住宅用 【第三面】	共用部分用 【第四面】	住棟用 【第五面】
一戸建ての住宅	0			_
共同住宅等、複合建築物の住戸	0 _{*1}			_
共同住宅等の住棟、複合建築物の 住宅部分全体	○*1	ı	0	0
非住宅建築物全体、複合建築物の 非住宅部分全体	ı	0	ı	_
フロア・テナント・建物用途	_	○*2	_	_
その他の部分		遃	[宜選択	
複合建築物全体	○ _{※1}	0	0	○ _{※3}

- ※1・・・住戸ごとに作成する。ただし別の表を用いることも可能。
- ※2…申請単位ごとに作成。ただし別の表を用いることも可能。
- ※3・・・住宅仕様基準、誘導仕様基準を含む場合は作成不要。

- BELSに関して記載する数値は以下のとおりとします。
 ・UA 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。
 ・和AC 小数第一位未満を切り上げた数値を記載してください。
- ・年間熱負荷係数 小数第一位以下を切り上げた数値を記載してください。
- ・BPI 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。 ・BEI 小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。
- ・設計・基準一次エネルギー消費量 小数以下一位未満を切り上げた数値を記載してください。
- ・削減率 1未満の端数があるときは、これを切り捨てた数値を記載してください。 (一次エネルギー消費削減量とは「基準一次エネルギー消費量ー設計一次エネルギー消費量」をいいます。)

(第二面)【住宅用】

住宅又は、複合建築物の住宅部分

(□一戸建て住宅・□共同住宅等、複合建築物の住戸(□別表に記載))

住戸番号	※共同住宅等の場合以外は記入	不要

【外皮に関する事項】

確認	設計内容(現況)説明欄			設計内容	
事項	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	確認欄
躯体の外皮性能等	性能基準等	外皮平均熱 貫流率 外皮平均日 射熱取得率	外皮平均熱貫流率 (UA) 設計値 () 【W/m²K】 基準値 () 【W/m²K】 冷房期の平均日射熱取得率の計算値 (η AC) 設計値 () 基準値 ()	□計算書 □仕様書 □平面図 □立面図 □建具表	
	仕様基準	基準の選択 躯体の断熱 性能等 開口部の断 熱性能等	□仕様基準 □誘導仕様基準 □熱貫流率の基準に適合 □断熱材の熱抵抗値の基準に適合 □構造熱橋部の基準に適合(鉄筋コンクリート造等の場合) □開口部の熱貫流率と日射遮蔽対策の基準に適合 □緩和措置あり	□仕様書 □平面図 □立面図 □建具表	□適
			□窓の断熱(2%緩和)□窓の日射(4%緩和)		

【一次エネルギー消費量等に関する事項】

確認事	確認項目	※設計内容説明欄	(現況)		設計内
項		項 目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
事基項本		計算対象床面積	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準を採用	□平面図 □求積図	
消費量		計算結果等	 □エネルギー消費性能計算プログラム □計算結果の記入 ・設計一次エネルギー消費量 (その他除く) () GJ/年 ・基準一次エネルギー消費量 (その他除く) () GJ/年・・・① ・BEI () □仕様基準(住宅部分) □誘導仕様基準(住宅部分) 	□計算書□仕様書	□適
設備の概要	設備機器に係る概要	暖 房 方 式	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準に適合 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準に適合 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準に適合 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準に適合 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □仕様基準・誘導仕様基準に適合	□仕上表 □建具表 □矩計図 □平面図 □機器表 □系統図	□適
		太陽光発電の使用についてコージェネレーションの使用について	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による		
H HZE	「ZEHマー ク」、	外皮基準	基準値 () 【W/m²K】	□計算書	□適

	ZEH-M」 マークに	再生可能エネル ギー等除き	□一次エネルギー消費量消費量削減率(省エネのみ)が基準を 満たしている。	□計算書	□適
関	関する表 示	再生可能エネル ギー等加え	□一次エネルギー消費量消費量削減率(省エネ等含み)が基準 を満たしている。	□計算書	□適
	※選 択し を場合の み	外皮基準・一次 エネルギー消費 量水準	□誘導仕様基準に適合(ZEH Oriented 又は ZEH-M Oriented※ 1に限る)※1 共用部無しの場合に限る	□仕様書 □機器表 □	□適
		再エネ設備の有 無・種類	□有□太陽光発電設備□太陽熱利用設備□木質燃料ストーブ (ペレットストーブ)□その他 ()	□仕様書 □機器表	□適

非住宅建築物又は(第三面)【非住宅用】

(口全休	□フロア	(□別表に記載)	口テナント	口建物用涂	(口別表に記載)
(+. /+		(/ / / / / / / / / / / / / / /			

申請の部分※

※フロア・テナント・建物用途を複数申請する場合以外は記入不要

【外皮に関する事項】

確 認事項		設計内容(現況)説明欄		設計内
	項目	設計內容(現況)	記載図書欄	容確認欄
躯体の外皮性能等	外皮計算結果等	□年間熱負荷係数 設計値() M J / (㎡・年) 基準値() M J / (㎡・年) ・ B P I () □モデル建物法 ・ B P I m ()	□計算書 □仕様書 □平面図 □立面図 □建具表	□適

【一次エネルギー消費量等に関する事項】

確認事	確認項目		設計内容(現況)説明欄		設計内
項		項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認
			ローチュン が中国外に体で、ドニナの日上市によっ		欄
事基項本		計算対象床面	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□平面図	
頃本		積		□求積図	
消一		計算結果等	□通常の計算法 計算結果の記入	□計算書	
で要量 次エネルギー			・設計一次エネルギー消費量(その他除く)	□仕様書	
重工			() GJ/年		
ルゼ			・基準一次エネルギー消費量(その他除く)		
ì			() GJ/年 ···①		
			·BEI (□適
			□モデル建物法		
			• B E I m ()		
			□BEST省エネ基準対応ツール(以下「BEST」)		
			・換算後の設計一次エネルギー消費量(その他除く)		
			() GJ/年		
			・基準一次エネルギー消費量 (その他除く)		
			() GJ/年 ···①		
			・換算後のBEI ()		
設備	設備機器	空調設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□仕上表	
備の	に係る概	換気設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□建具表	
の概要	要(BE	照明設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□矩計図	
- 要	S T を除	給湯設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□平面図	□適
	<)	昇降機	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□機器表	
		エネルギー利	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□系統図	
		用効率化設備		口入力シート	
z	ГΖЕВ		□通常の計算方法の場合	□計算書	
E	マーク」		□BESTの場合(換算後の数値)		
<u>に</u>	に関する		・再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(その他除		
関 す	表示		<)		
 	144 North 154 -	再生可能工ネ	• () GJ/年 ···②		□適
乙EBに関する事項()	※選択し	ルギー除き	・再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除 く)		
(I)	た場合の		• () GJ/年 ···· ③=①-②		
	み (ZDD		・再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(その他除		
	(ZEB		く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率		
	Oriented		()%削減 ····③/①×100		

を選択した場合は ② に 記載)		□モデル建物法の場合 ・再生可能エネルギーを除いた BEIm () …• ・再生可能エネルギーを除いた削減率 () %削減 … (1− 1) ×100		
	再生可能エネルギー加え	 □通常の計算方法の場合 ・再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量(その他除く) ・() GJ/年 ・・・④ ・再生可能エネルギーを加えた一次エネルギー消費削減量(その他除く) ・() GJ/年 ・・・⑤=①-④ ・再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率() %削減 ・・・⑤/①×100 □モデル建物法の場合 ・再生可能エネルギーを加えたBEIm () ・・・② ・再生可能エネルギーを加えた削減率() %削減 ・・・(1-②) ×100 		
	再エネ設備の 有無・種類	□有□無□太陽光発電設備□太陽熱利用設備□木質燃料ストーブ (ペレットストーブ)□その他 ()	□仕様書 □機器表	□適

確認			設計內容(現況)説明欄		設計内
事項	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
乙EBに関する事項②	「Total State of the state of	□事務所等	□通常計算法又はBESTの場合 ・ 当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年・・・⑥ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー 消費量 (※) (その他除く) () GJ/年・・・⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年・・・⑧=⑥-⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー 消費量 (※) (その他除く)の基準一次エネルギー 消費量 (その他除く)からの削減率 () %削減・・・・⑧/⑥×100(≥40%) (※BEST については換算後の数値) □モデル建物法の場合 ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いたBEIm () ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	
		□学校等	□通常計算法又はBESTの場合 ・ 当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年 ・・・⑥ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く) () GJ/年 ・・・⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年 ・・・・⑧=⑥-⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 () %削減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	□適
		□工場等	□通常計算法又はBESTの場合 ・当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年・・・⑥ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(※)(その他除く) () GJ/年・・・⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年・・・®=⑥-⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(※)(その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 () %削減・・・・®/⑥×100(≥40%) (※BEST については換算後の数値) □モデル建物法の場合 ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた BEIm () ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	□適

確認			設計內容(現況)説明欄		設計内
事項	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
乙EBに関する事項②	「Total State of the state of	□ホテル等	□通常計算法又はBESTの場合 ・当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年・・・⑥ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く) () GJ/年・・・⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年・・・⑧=⑥-⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 () %削減・・・・⑧/⑥×100(≧30%) (※BEST については換算後の数値) □モデル建物法の場合 ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた BEI m () ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	
		□病院等	□通常計算法又はBESTの場合 ・ 当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年 ・・・⑥ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く) () GJ/年 ・・・⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年 ・・・⑧=⑥-⑦ ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く)の基準一次エネルギー消費量 (その他除く)からの削減率 () %削減 ・・・⑧/⑥×100(≧30%) (※BESTについては換算後の数値) □モデル建物法の場合 ・ 当該用途における再生可能エネルギーを除いた BEIm () ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	□適
		□百貨店等	□通常計算法又はBESTの場合 ・ 当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) (□計算書□	□適

確認			設計内容(現況)説明欄		設計内
事項	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
ZEBに関する事項②	「ZEB ZEB Oriented を場然分を強力を W 分をといる。 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W 分のでは、 W かのでは、 W かっと。 W かっと。 W かっと。 W かっと。 W か。 W も。 W も と を も と も も も も も も も も も も も も も も も	□飲食店等	□通常計算法又はBESTの場合 ・当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年 ・・・⑥ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く) () GJ/年 ・・・⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年 ・・・⑧=⑥ー⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(※) (その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率	□計算書□	□適
		□集会所等	□通常計算法又はBESTの場合 ・当該用途の基準一次エネルギー消費量(その他除く) () GJ/年 ・・・・⑥ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量 (※) (その他除く) () GJ/年 ・・・⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) () GJ/年 ・・・・⑧=⑥-⑦ ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(※) (その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 () %削減・・・・・⑧/⑥×100(≧30%) (※BEST については換算後の数値) □モデル建物法の場合 ・当該用途における再生可能エネルギーを除いた BEIm () ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□計算書□	□適
Z E	※申請の対 象となる範	建物全体(評 価対象外を含	計算手法 □通常の計算法 □モデル建物法 □BEST		
EBに関する事項③	囲が、建物用途の場合	む非住宅部分)	 □通常計算法又はBESTの場合 ・再生可能エネルキーを除いた設計一次エネルキー消費量(**) (その他除く) ・再生可能エネルキーを除いた一次エネルキー消費削減量(その他除く) ・再生可能エネルキーを除いた一次エネルキー消費削減量(その他除く) ・再生可能エネルキーを除いた設計一次エネルキー消費量(**) (その他除く)の基準一次エネルキー消費量(その他除く)からの削減率()%削減・・・・③/①×100 (≥20%) (※BEST については換算後の数値) 	□計算書□	□適

□モデル建物法の場合		
再生可能エネルギーを除いた BEIm () …●	1	
 再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(その他除 く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 () %削減 ・・・ (1-❶) ×100 (≧ 		
20%)		

確認	確認項目		設計内容(現況)説明欄		設計内
事項		項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
B E S T	BEST に関す る表示	単位面積当たりの設計一次 エネルギー消費量 (その他含み)	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による	□計算書	
に関する事項	(換算後 の数値)	単位面積当たりの設計一次 エネルギー消費量 (その他除き)	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		
項		空気調和設備等に関する単位	面積当たりの基準・設計一次エネルギー消費量		□滴
		空気調和設備	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		
		機械換気設備	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		
		照明設備	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		
		給湯設備	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		
		エネルギー利用効率化設備	□BEST 省エネ基準対応ツールの出力票による		

(第四面)【共同住宅の共用部分用】

共同住宅の共用部分

【一次エネルギー消費量に関する事項】

確認	確認項目		設計内容(現況)説明欄		設計内
事項		項目	設計内容 (現況)	記載図書欄	容確認
		計算対象床面	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による		欄
項基本事		積	ローイルが、信具は此可差ノロノノムの田乃宗による	□平面図 □求積図	
事					
消一		計算結果等	□通常の計算法 計算結果の記入	□計算書	
費量			・設計一次エネルギー消費量 (その他除く)	□仕様書	□適
単一ネ			() GJ/年		
ルギ			・基準一次エネルギー消費量(その他除く)		
ì			() GJ/年		
	設備機器	空調設備		□仕上表	
設備の概要	に係る概	換気設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□建具表	
概	要	照明設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□矩計図	
要		給湯設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□平面図	□適
		昇降機	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□機器表	
		エネルギー利	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□系統図	
		用効率化設備		口入力シート	

概	要	照明設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □矩計図	
要		給湯設備	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □平面図	□適
		昇降機	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □機器表	
		エネルギー利	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □系統図	
		用効率化設備	□入力シート	
備考				
	字、入力内?	z		
	1、////////// て、評価員~	-		
	頁があれば言			
入する。				

(第五面)【住棟全体用】

共同住宅等全体及び複合建築物全体(住棟で合計値が必要な場合)

【外皮に関する事項】

確 認事項		設計内容(現況)説明欄			
	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
躯体の外皮性能等	性能基準等	外皮平均熱貫 流率 外皮平均日射 熱取得率	外皮平均熱貫流率 (UA) 設計値 () 【W/m²K】最も性能値が低い 住戸の値※1 基準値 () 【W/m²K】※2 冷房期の平均日射熱取得率の計算値 (η AC) 設計値 () 最も性能値が低い住戸の値※ 1	□計算書 □仕様書 □平面図 □立面図 □建具表	□適
			基準値 () ※2		

- ※1 共同住宅全体を評価する場合は最も性能値が低い住戸の値が評価書の表示となります。
- ※2 住戸ごとに基準値を満たす必要があります。

【一次エネルギー消費量に関する事項】

確認	確認項目		設計内容(現況)説明欄		設計内
事項		項目	設計内容(現況)	記載図書欄	容確認欄
項基本事		計算対象床面積	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□平面図□求積図	11期
消費量		計算結果等	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□計算書□仕様書	□適

※2 一次エネルギー消費量は、第二面(全住戸の合計したもの)、第三面(非住宅部分全体)、第四面(共用部分)の合計値の記入となります。

|--|--|